

2023年ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション 冬のコレクション展

浜口陽三展

3つの小説で出会うメゾチント

Musée Hamaguchi Yozo Yamasa Collection 2023 WINTER COLLECTION EXHIBITION
Yozo Hamaguchi Exhibition - Mexcolint Came Across in Three Novels

2023 2024
11.25 sat. → 2.25 sun.
(12月11日～1月5日は冬季休館)



1. 浜口陽三《二匹の蝶》1977年 カラーメゾチント
15.5×15.4cm

ごあいさつ

浜口陽三（1909 - 2000）は、20世紀後半に活躍した芸術家です。カラーメゾチントという新しい技法を開拓し、柔らかな奥行と静けさのある色彩表現を生み出しました。

銅版画の中でも、とりわけメゾチントは、日本でなじみが薄い技法の一つですが、一度目にとると忘れられない独特の風合いがあります。

この展覧会では浜口陽三の作品と共に、メゾチント作品を題材にした小説を紹介します。イギリスの作家、モンタギュー・ローズ・ジェイムズ（1862 - 1936）の怪談『銅版画』、北村薫（1949 - ）の時をめぐる小説『ターン』、歌人でもある塚本邦雄（1920 - 2005）の絢爛な短編小説『七星天道虫』です。

版画作品は、それぞれの時代の空気を帯びて、小説の中になかけがえのない存在感を放ちます。文学におけるメゾチントの感触を、浜口陽三のメゾチント作品と共にご鑑賞ください。

展覧会概要

展覧会名_2023年ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション 冬のコレクション展

浜口陽三展 3つの小説で出会うメゾチント

会期_2023年11月25日(土)～2024年2月25日(日)

開館時間_11:00～17:00(土日祝10:00～/最終入館16:30)

ナイトミュージアム_第1・第3金曜日は20:00まで開館、最終入館19:30

(12月1日、1月19日、2月2日、2月16日)

入館料_大人 600円/大学・高校生 400円/中学生以下 無料

休館日_月曜日(但し祝日の1月8日、2月12日は開館)、

1月9日(火)、2月13日(火)、12月11日～1月5日

美術館概要

ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-35-7

Tel_03-3665-0251

Mail_musee@yamasa.com

HP_https://www.yamasa.com/musee/

アクセス_

東京メトロ半蔵門線[水天宮前]3番出口そば

東京メトロ日比谷線[人形町]A2出口徒歩8分

首都高速箱崎1C[浜町出口]または

[清洲橋出口]T-CAT駐車場前

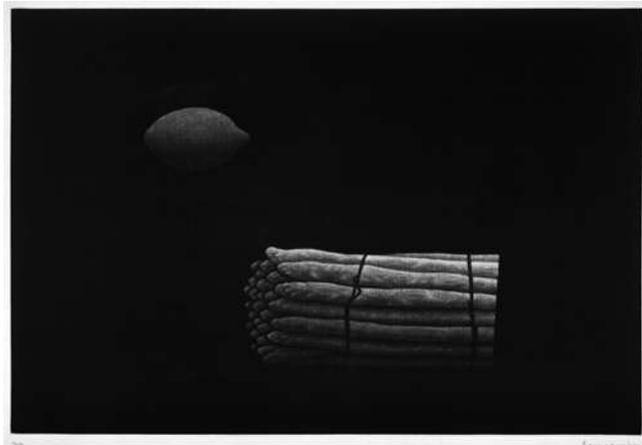
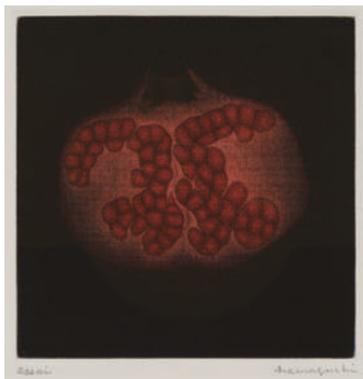
■掲載情報の詳細は、広報担当の下澤までお問合せください。

特別展示

北村薫『ターン』の着想につながった作品

謡口早苗《時》1994年頃
メゾチント 7.1×5.8cm

謡口早苗 (うたぐち さなえ)
1946年 東京に生まれる
1983年 池田良二に師事し銅版画を始める
1992年 日本版画展 新人賞
1997年頃～ 北村薫『謎物語』(中央公論社)の
表紙など、装丁や挿絵を手掛ける

2. 浜口陽三《アスパラガス》1957年 メゾチント
29.2×44.1cm3. 浜口陽三《ざくろ》 版画集 六点組より
1978年 カラーメゾチント 11.6×11.5cm

Event1 銅版画メゾチント体験教室

1回の実習で製版から刷りまでを行い、ハガキサイズの作品を完成させます。初めてでも無理なくご参加いただける、初心者向けの教室です。

【講師】 江本創 (アーティスト)

【日時】 12/3(日)

午前の部 /10:00-13:00

午後の部 /14:00-17:00

【参加費】 1,800円+入館料 【定員】 各回10名

【持ち物】 12×7.5cmの下絵、

汚れてもよい服装またはエプロン

【お申込】 11/25(土)12:00より電話にて受付

Event2 読書会 ワセダミステリクラブと語る
メゾチントと三小説

本展で紹介する3つの小説の読書会です。事前にテーマとなる小説をお読みいただき、当日は皆様と感想や意見交換会を行います。浜口陽三の作品を眺めたり、メゾチントで使用する道具に触れたりしながらお話ししましょう。お気軽にご参加ください。

【テーマと日時】 いずれも閉館後の17:10~18:40

①1月27日(土)

『銅版画』M・R・ジェイムズ 南條竹則 訳
(『消えた心臓/マグヌス伯爵』光文社古典新訳文庫より)

②2月3日(土)

『ターン』北村薫 新潮社 特別ゲスト：北村薫氏

③2月10日(土)

『七星天道虫』塚本邦雄 (『夏至遺文 トレドの葵』河出文庫より)
特別ゲスト：塚本青史氏 (歴史小説家)

【受付と参加費】

1月7日(日) 12:00からお電話にて随時受付。各回80名まで。
入館料のみ。見学だけでも大歓迎です。

～ワセダミステリ・クラブ～

ミステリ・SF・ファンタジー・幻想文学・怪奇小説などを中心とする、早稲田大学公認の総合文芸サークル。1957年に江戸川乱歩を顧問に迎えて発足し、翌年1958年より会誌『Phoenix』の発行を始める。北村薫をはじめとする小説家、評論家、編集者を多数輩出している。